

**サッカー・バレーボール・ソフトテニス・
ソフトボール・バドミントン競技開催
県南エリア9月イベントスケジュール**

(遠野市・花巻市・北上市・西和賀町・金ヶ崎町・奥州市・平泉町・一関市)

日付	イベント名	開催地	内容	問い合わせ先
7月上旬～10月上旬 18:00～21:00	錦秋湖大滝ライトアップ	錦秋湖大滝 湯田貯砂ダム (西和賀町)	錦秋湖大滝は、湯田ダムの水位が低下する夏場に現れる貯砂ダムです。日中は滝の裏側の通路を通り抜けることができます。夜間は、七色にライトアップされ、ダム施設としては初めて日本夜景遺産に認定されました。8月から9月中旬は「レインボー」、9月中旬から10月10日は「秋」イメージカラーのライトアップとなります。 ※雨天、荒天の場合は閉鎖します。	0197-81-1135 (西和賀町観光協会)
9月3日(土) 15:00～19:00	いちのせき賑わい「ど市」	錦町水天宮通り (一関市)	水天宮通りを歩行者天国にして、地元の商品などを販売するテント市、ハンドクラフト展、フリーマーケットや各種イベントを開催します。	0191-23-3434 (いちのせき賑わい「ど市」実行委員会(一関商工会議所内))
9月10日(土) 18:00～21:00	せんまや夜市	千厩町本町、新町商店街(一関市)	会場となる商店街を歩行者天国にして開催します。露店などのほか、お盆の伝統行事燈立てなどの趣向を凝らしたイベントやステージが好評です。(4～7月、9～10月の第2土曜日、8月14日開催)	0191-53-2735 (千厩夜市実行委員会(一関商工会議所千厩支所内))
9月11日(日) 9:30～12:00	北上川流域交流Eボート大会	北上川堤防付近 (一関市川崎町薄衣)	10人乗り手こぎボートのタイムレースで、県内外から約60チームが参加し、熱戦が繰り上げられます。	0191-36-5666 (北上川流域交流Eボート大会事務局(川崎防災センター内))
9月10日(土)・11日(日)	花巻まつり	花巻市	花巻開庁の祖・北松齋公の時代から始まったとされる420年以上の伝統を持つ花巻まつり。 風流山車のパレード、郷土芸能の鹿踊りや神楽権現舞などのパレードがにぎやかに開かれます。	0198-41-3542 (花巻まつり実行委員会事務局(花巻市観光課内))
9月10日(土)・11日(日)	花巻まつり特産品フェア	花巻市民体育館 (花巻市)	花巻まつりと併せて行われる物産展。花巻市の産業の紹介や特産品の販売・実演などがあります。	0198-41-3542 (花巻まつり実行委員会事務局(花巻市観光課内))
9月10日(土)～9月12日(月) 10:00～17:00	黄金の國陶芸展	千厩酒のくら交流施設(一関市)	岩手県南・宮城県北の地域において作陶されている方々の陶芸品を一堂に集めて展示販売を行います。	0191-21-8415 (一関市観光物産課)
9月18日(日) 9:30～15:00	室根高原牧場まつり	室根高原ふれあい広場(一関市)	ライブやふれあい動物園、屋台村などイベントが盛り沢山です。	0191-64-3806 (一関市室根支所産業建設課)
9月15日(水)～30日(木) 8:30～17:00	毛越寺萩まつり	毛越寺(平泉町)	境内に植えられているミヤギノハギとシロバナハギ、ヤマハギの3種類計500株が、赤紫色などの花が枝いっぱい咲き誇り、境内に彩りを添えます。まつり期間中は延年の舞や写経写仏会が催されます。	0191-46-2331 (毛越寺)
9月17日(土)、18日(日)	日本のふるさと遠野まつり～50周年記念～	遠野市街地 遠野郷八幡宮(遠野市)	遠野まつりは遠野で最も大きなイベント。地域に伝わる60を超える伝統芸能が一堂に会する「郷土芸能の祭典」でもあります。 1日目の郷土芸能パレードや共演会はもちろん、2日目の遠野郷八幡宮も各団体が馬場を巡るおすすめ観賞スポットです。	0198-62-2111 (遠野まつり実行委員会(遠野市観光交流課内))

日付	イベント名	開催地	内容	問い合わせ先
9月17日(土)、 18日(日) 11:00~17:00	奥州秋まつり	水沢駅通り、横町、大町(奥州市)	奥州と岩手の食を楽しめる「グルメブース」や日本一ジャンボ鉄鍋の展示、地元の特産品・農産物の「各種販売ブース」が開設されるほか、郷土芸能団体や厄年・年祝連、YOSAKOI チームによる「演舞披露」など、奥州市の魅力を再発見できるイベントです。 ※R4.8.10時点の内容で、変更の可能性有り。	0197-24-3141 (奥州商工会議所)
9月17日(土)、 18日(日) 15:00~20:30	土沢まつり	土沢商店街 (花巻市東和町)	山車運行、神社神輿渡御、権現舞・鹿踊群舞など ※今後、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、内容を変更または開催を中止する場合があります	0198-42-3155 (土沢まつり実行委員会事務局(花巻商工会議所東和支所内))
9月18日(日) 10:00~14:00	おおはさまワインまつり	大迫町大迫ぶどうの丘(花巻市)	グラスに特産のワインを注ぎ、地元の食を楽しむことができます。早池峰神楽の上演やワイン娘のぶどう踏みなど、さまざまな催しが繰り広げられます。	0198-41-3122 (ワインまつり実行委員会(花巻市大迫総合支所内))
9月21日(水)	賢治祭	宮沢賢治詩碑・花巻市文化会館(花巻市)	賢治の命日であるこの日に賢治詩碑前での献花や、花巻市文化会館での詩の朗読、賢治作品の歌の合唱、野外劇などが行なわれます。 【花巻市文化会館】 大ホールで15:00~17:00 予定	0198-31-2117 (宮沢賢治記念会事務局)
9月24日(土) 10:00~15:00	「来て・見て・発見一関おもしろ館」特産品づくりイベント	道の駅巖美溪(一関市)	もちつき振舞いやお楽しみ抽選会など楽しいイベント盛り沢山!! 手焼きせんべいや和菓子づくりの体験もできます。	0191-21-8415 (実行委員会(一関市観光物産課内))
9月24日(土) 10:00~17:00 9月25日(日) 9:00~16:00	奥州市南部鉄器まつり	奥州市鋳物技術交流センター、奥州市伝統産業会館	岩手県を代表する伝統的工芸品の南部鉄器を割引価格で購入できるイベント。南部鉄器の展示販売や今年初開催の南部鉄器以外の工芸品・ハンドメイド製品の販売が行われるクラフト販売会ほか、南部鉄器祭り大会、全国でも珍しい鉄下駄飛ばし大会などのお楽しみイベントが盛りだくさん。	0197-24-1551 (水沢鋳物工業協同組合)
9月25日(日) 13:30~14:30	北上市立鬼の館 芸能公演 2022	北上市立鬼の館 屋外ステージ(北上市)	鬼の館は「鬼」をめぐる様々なことがらを集め、調べ、学びあう場として開設されたテーマ博物館です。 屋外ステージにて、北上市内の鬼剣舞保存会加盟団体による公演をご覧ください。	0197-73-8488 (北上市立鬼の館)
9月25日(日)	第20回唐梅館 絵巻	唐梅館総合公園(一関市)	約400年前、東山唐梅館で行われた軍議を再現する時代絵巻。唐梅館(長坂城)は、葛西氏千葉一族が領内を守った本拠地になります。祭りは長坂商店街から唐梅館総合公園までを武将たちが練り歩き、華やかな歴史絵巻が繰り広げられます。	0191-47-4525 (一関市東山支所産業建設課)
4月24日(日)~ 10月16日(日) の毎週日曜日 時間 11:00~ 14:00~ (1回約30分)	郷土芸能「江刺鹿踊」定期公演	歴史公園 えさし藤原の郷(奥州市江刺)	江刺に古くから伝わる郷土芸能「鹿踊」をご覧ください。 その昔、猟師である夫の放った銃弾から鹿を救うために自らが犠牲になった妻の墓の周りを8頭の鹿が柳の枝をくわえて回っている姿を見て感動した猟師が供養のために踊ったと伝えられています。	0197-35-7791 (歴史公園 えさし藤原の郷)

日付	イベント名	開催地	内容	問い合わせ先
4月4日(土)～ 初冬の毎週土日を 中心に運航 (9/10(土)、17 (土)、24(土)) は花巻発～釜石、 9/11(日)、19 (月・祝)、25 (日)は釜石発～ 花巻)	SL 銀河の運行 (花巻駅～釜石 駅)	JR 花巻駅～釜石駅 (花巻市・遠野 市・釜石市)	昭和に活躍した「C58 形蒸気機関車 239 号機」は、盛岡市の県営運動公園内に保存されていましたが、2014 年より SL 銀河として復元されて運行。 外観・内部は、釜石線（当時は岩手軽便鉄道）を舞台に描かれた宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」を代表的なテーマとしてプロデュースされ、宮沢賢治の世界観を感じることができます。 2023 年春をもって運航終了となりますので、この機会にぜひご乗車ください。 また、JR 花巻駅にて、花巻の郷土芸能「鹿踊」が SL 銀河をお見送りします！ 【場所】JR 花巻駅 出発時のホーム 【9 月の予定日】9/10、9/17、9/24	0198-29-4522 (花巻観光協会)
7月23日(土)～ 10月30日(日) の毎週土曜、日 曜、祝日 9月16日～25日 は連続開催	フォトジェニックなスポット！ 童話村の森ライトアップ 2022	宮沢賢治童話村 (花巻市)	森の中で光が漂う幻想的なライトアップは、インスタ映えスポット、フォトジェニックなスポットとして、今では SNS やロコミで反響を呼び、国内外から約 28,000 人ももの来場者が訪れる県内有数のイベントです。	0198-41-3591 (花巻市賢治まちづくり課)
9月16日(金)～ 25日(日)	宮沢賢治「雨ニモマケズ」実物の手帳公開！ 【北東北三県大型キャンペーン特別企画】	宮沢賢治記念館 (花巻市)	宮沢賢治の故郷、花巻市。 「雨ニモマケズ」は、賢治が亡くなる約 2 年前の 1931 年 11 月、病床で手帳に鉛筆書きされたもので、これまで賢治の遺族がかかわり、手帳などを所蔵する林風舎（宮沢和樹社長）が大切に保管してきました。貴重な資料につき傷みが進まないよう、手帳は 10 日間の限定公開となります。	0198-31-2319 (宮沢賢治記念館)